



この芝居が井伏鱒二と知ってちょっと驚きました。

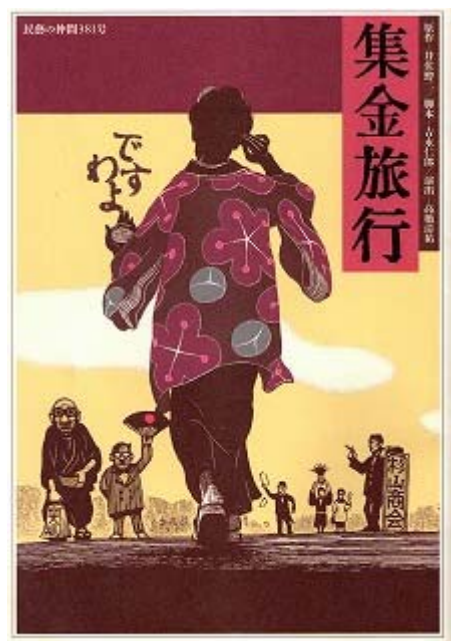
ドラマは安アパートの主人が借金を残しぽっくり逝ってしまう。ここに住み続けたい住民が一案を考え今まで未収金の家賃を集金してまわると言うもの。

主人公の売れない作家（モデルは多分井伏）と榎山文枝が扮する昔は持てたであろう茶目っ気で明るいラン子さん二人の奇妙な集金旅行が始まるのである。

対照的な二人が結構しっかり集金出来た。けれどかつて尾名アパートに住んでいた人も数年後に尋ねると、そこにはいろんな人生がある。また、らんこさんはかつてのボーイフレンドにしっかり慰謝料を取ってくる。

それらのユーモラスな展開も面白く、会場も久しぶりに笑いが聞こえた。

また、井伏鱒二の作品も読んで見たくなった。



に読んだ本だが、一弦琴に一途な情念を傾ける生き方に今も心惹かれた。